

キャリアプラン・キャリアアップ

Career Plans & Career Advancement

在日米軍従業員には、キャリアアップのための内部募集制度(※)や研修制度があります。

ここでは、それらの制度を活用して、キャリアを積み重ねられた先輩にインタビューをしました。

※内部募集…在日米軍従業員のみが応募できる募集制度

Q1.在日米軍従業員として働くきっかけについて、教えてください。

大学在学中、就職活動をおろそかにしたため、昔の言葉でいうフリーターをやっていましたが、知り合いの紹介で横田基地に日本人の求人があると知り、**関東ロッジ**(※1)のホテル事務職に応募しました。

※1 横田基地内にある短期宿泊施設。ビジターの宿泊も可。軍人の出張や転勤時に使用。

Q2.最初のホテル事務職(IHA)勤務から、どのようにして、現在の職務になられたのですか？

関東ロッジに採用されて基地内の求人情報(※2)が入りやすくなったことで、契約中隊の募集があることを知り同僚と一緒に応募しました。インターネットやSNSのない時代でした。

※2 横田基地人事部に掲載してある求人案内のこと。(内部募集)

Q3.現在の職務は、どんな仕事ですか？

基地内のあらゆる部隊から依頼のある、物品とサービス(役務)の契約業務に携わっています。これらの費用は米国民の税金で賄われるので、用途に沿った適正な品質、数量を公正な価格で調達する必要があり、各部隊または、一部、福利厚生施設の売り上げで任意に決済出来る額を超えると法令に則った競争入札で納入業者の選定を行う決まりになっています。

Q4.英語が必須の職種と聞いておりますが、どのように英語を習得されたのですか？

ホテル事務職の頃は1日に何本もの電話での問い合わせ、カウンター越しの接客業務がありますので、仕事で基礎的な英会話の勉強をしたと言えます。また契約中隊に移ると法令法規集、工事関係の仕様書がそのまま教材になりました。また文書作成が仕事の中心になりました。

Q5.様々な職歴を積み重ねられていますが、どのようにキャリアアップされたのでしょうか？

入職時の新人育成のプログラムに始まり、**数年かけて本国で規定の研修に派遣されることで技能等級が上がりました。**(※3) また、昇格により一定額の米国予算を執行できる審査資格を得て、実務経験と試験の結果、選考されました。上司や同僚、先輩従業員の手助けがあったことは言うまでもありません。

※3 当時のマネージメントインターン制は、入職後1～2年は配属された部署で実務を学びながら、国内外で実施される複数の研修に派遣されるというもの。

購買専門職の技能は、それぞれの研修後に受ける試験に合格し講習修了書(Certificate)を取得しなければならず、既定の分野別科目の単位を取ることで、技能レベル1、レベル2と認定された。

Q6.どのような研修を受講されたのですか？

調達実務の基礎、法令、会計の基礎、価格の分析、契約交渉など1週間から1ヶ月程度のクラスルーム形式の研修を受けました。

Q7.在日米軍基地での勤務において、どのような時にやりがいを感じますか？

私達の業務の成果は、依頼する部隊や組織にとっては日常当たり前享受できる物やサービスかもしれません。その意味では地味で目立たない仕事だなと思います。各部隊の要求を法令の手続きに従って、締め切りに間に合うように契約し納品できたときにやりがいを感じます。

Q8.現在の仕事で前職の経験を活かさせたりしますか？

十分にあります。多種多様な物品、サービスには想像力や市場調査力、人間関係の調整能力なども必要です。

Q9.在日米軍基地で働いていて、良い点がありますか？

自分は職場と住居が近く通勤時間が短いこと。転動がないこと。

米軍人軍属の便宜だけでなく、契約を受注する米国や日本企業にも商機や雇用機会など相互利用の役に立てること。

Q10.最後に、現在、在日米軍基地で働くことを考えている方に、一言お願いします。

毎日が海外出張！語学力の他にもあなたの趣味や興味、特技の生かせる職種がたくさんありますよ。ぜひ横田基地へ!!

インタビュー

横田飛行場 第374契約中隊 契約職・交渉職(総括)

清高 啓介 さん

職歴:

- H4.1 関東ロッジにホテル事務職として採用
- H5.4 内部募集により、マネージメントインターン
- H8.11 購買、契約専門職に昇格
- H14.2 契約専門職に昇格
- R1.8 契約職・交渉職(総括)に昇格

